

令和5年度 第2回
千曲市林業振興協議会会議録

令和6年2月6日（火）
13時30分～15時00分
市役所 4階 応接会議室

令和5年度 第2回千曲市林業振興協議会

千曲市林業振興協議会出席委員

長野森林組合更埴支所	支所長	北島 佑治
若宮、羽尾、須坂、上徳間、内川、千本柳財産区	議員	夏目 嘉彦
ながの農業協同組合	ちくま営農センター長	長門 裕二
千曲市区長会連合会	土口区長	平林 修
千曲市区長会連合会	羽尾五区長	北村 元秀
千曲市区長会連合会	城腰自治会長	宮本 和雄
長野地域振興局林務課	副参事兼課長補佐兼普及係長	武田 佳治
千曲市建設業協会	理事	古家 正紀
みどりの少年団育成会	戸倉小学校長	高柳 司
一般公募		湯本 英夫
一般公募		塚田 親平
一般公募		西村 枝里子
一般公募		黒岩 綾子

欠席委員

千曲の森

中村 庸雄

出席事務局

千曲市

市長
経済部長
農林課長
森林整備係長
森林整備係 主査
森林整備係 主任
地域林政アドバイザー
森林づくり推進員

小川 修一
洞田 英樹
柴田 洋一
大橋 和也
荒井 彩
上田 潤
宮崎 広雄
荒井 芳郎

《協議事項》

- (1) 千曲市林業・森林施策の概要について
- (2) 千曲市森林環境譲与税を活用した事業について

その他事項

- (1) 長野地域振興局林務課より
- (2) みんなで育てる協働の森づくりについて
- (3) その他

《協議事項について、委員からの質問・意見等》

(1) 千曲市林業・森林施策の概要について

- 委員 資料4 ページの森林環境譲与税活用事業について、当委員会5月24日の資料で、環境譲与税の事業は、1376万8千円ということを知っています。その中で、減災防災のための天然林整備委託料がありますが、これは市有林だけなのか、民有林には適用されないのではないのでしょうか。また、どのくらいの規模で行いましたか。
- 事務局 主に住宅区域と森林区域の境にあり、インフラや民間の建物を守るため活用するものであり、ほぼ民有林を対象にします。従来から市有林整備事業の中に支障木や危険木について予算がありましたが、この森林環境譲与税の活用により民有林で承諾を得て住宅区域と森林区域の境にあり、インフラや民間の建物を守るというものについて、森林経営管理制度の(森林)調査に合わせて地点を定め、整備することができるようになりました。なお、令和5年度はこの事業は行う予定はありません。
- 委員 今年でなく、去年でもよいのでどこで行ったか教えてください。
- 事務局 令和4年度は、大田原地区において行っています。
- 委員 費用は、どのくらいかかりましたか。
- 事務局 65万円くらいです。
- 委員 5月24日の会議(資料)で民有林整備事業の299万6千円と森林環境譲与税活用事業の95万4千円の委託内容について教えてください。
- 事務局 2つの項目とも内容は、報酬です。
- 委員 他に内容はないのですか。
- 事務局 他にはなく、報酬予算としてぎりぎり計算して計上しています。
- 委員 森林づくり県民税の市町村への配分が減ってきており、林業の衰退が心配になっている。

次世代に森林を受け渡すにしても人や委託する金額を減らすというのはどうかと考えます。

事務局 まず、森林環境譲与税については、減っていません。来年度は増える予定で事業の中身を考え、推進しています。

また、森林づくり県民税については、昨年度から運用の見直しがされて市町村から税の使い道のメニュー、例えば観光地の魅力推進の景観整備の要望を行って、承認が得られれば事業として進めるものになっており、千曲市もいくつか要望をあげていて減っているとは限りません。また、昨年度まで森林づくり県民税を活用していた里山景観整備事業等は、今年度も13件ありましたが、多くの市民の里山整備の支援にもなっているので、森林環境譲与税を活用して行いました。

委員 どんぐり大作戦についてテレビで見ました。このような取り組みは良いのですが、育樹祭が無くなったのは、人気がないからと聞きました。代替事業として木工活動支援を行うことを実行委員会で決めているのは良いのですが、なくなるのはどうかと思います。また、きちんと周知して欲しいです。

事務局 育樹祭を実行委員会でなくしたのは、時代の流れで木育活動を行うためには、学校などへの出張による木工活動支援の方が、きめ細かいものができる判断したからです。

ただし、周知については、ホームページや関連団体等への通知を行いましたが、PRや周知の仕方については至らなかった面があったと反省しております。

(2) 千曲市森林環境譲与税を活用した事業について

(意見なし)

6. その他

(1) 長野地域振興局林務課より

委員 資料の「ICTを活用したツキノワグマの行動監視や効率的なニホンジカの捕獲手法の普及について」、実際どんなことが行われているのでしょうか。

長野地域振興局 ピッキオ軽井沢等で行われている、クマに発信機(GPS)をつけてクマの行動範囲や行動の特徴を調べて、人との共生への足掛かりにしている例があります。

また、シカについては、増えすぎていて捕まえてもなかなか減らない現状があります。捕獲だけに頼ったらだめだと言われており、鳥獣防護柵等で仕切りながら緩衝帯も作っていくことが大切と考えております。

6. その他

(2) 「みんなで育てる協働の森づくり」についてより

委員 詳細は、後日連絡とあるが、場所も決まっていないのですか。

事務局 今年度行った植樹地の上（西側）で、1,000 m²の広さで植樹祭を行う予定です。

6. その他

委員 要望事項なのですが、県で砂防堰堤をつくる計画で、そのために作業道を作る予定としているが、その箇所には古墳があり、(調査を)やっとはじめたかと思ったら調査員2人で古墳の発掘調査等を行っています。これから(支障木)伐採を行うなど、工事が何時になるのかわからない。

能登の地震のことを考えると早く堰堤の工事を進めて欲しい。

事務局 事業主体が、県の建設事務所であることから、市教育委員会と千曲建設事務所には、林業振興協議会でこのような御要望がありましたということは、市から伝えるようにします。

(閉会)